

- 問1 愛知県、大阪府、広島県、高知県の4つの県の人口構成を比較したとき、60代から70代の層が厚く、15歳未満の若年層が極めて少ない「つば型」の人口ピラミッドを示す県として最も適切なものはどれですか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)
1. 広島県                      2. 大阪府                      3. 高知県                      4. 愛知県
- 問2 日本の気候区分のうち、月ごとの降水量が年間を通して150ミリ以下と非常に少なく、気温は1月に5度程度、8月に28度程度を示す、温暖で少雨な特徴を持つ地域として正しいものを答えなさい。 (2024年 広島県公立入試 類似)
1. 日本海側の気候                      2. 瀬戸内の気候                      3. 太平洋側の気候                      4. 北海道の気候
- 問3 日本の諸地域の産業構造について、広島県の特徴を「工業」と「観光」の両面から説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2016年 和歌山県公立入試 類似)
1. 農業産出額においてミカンなどの果実が占める割合が突出しており、製造業は地場産業を中心とした小規模なものに留まっている。
2. 製造品出荷額よりも農業産出額の方が大きく、特にサクランボや米の生産に特化している。
3. 製造品出荷額が8兆円を超えて非常に高く、さらに世界遺産などの観光資源により宿泊者数も多いという、工業と観光のバランスが取れた構造である。
4. 宿泊者数は4県の中で最も多いが、製造品出荷額は1兆円を下回り、観光業への依存度が極めて高い。
- 問4 岡山県の産業の特徴について、土地の利用状況と生産品目の組み合わせとして正しい説明はどれですか。 (2020年 徳島県公立入試 類似)
1. 広大な平野部では大規模な機械化農業による稲作が行われ、山間部では冷涼な気候を活かしたキャベツの栽培が盛んである。
2. 火山灰が堆積した広大な台地でサツマイモや茶の栽培が行われ、臨海部ではロケットの打ち上げ施設などが整備されている。
3. 太平洋に面した温暖な気候を利用して、平野部では茶やみかんの栽培が行われ、臨海部ではオートバイの製造が盛んである。
4. 臨海部では石油化学や製鉄などの重化学工業が集積し、丘陵地では白桃やマスカットなどの果実栽培が行われている。
- 問5 瀬戸内工業地域において、製造品出荷額等に占める「化学工業」の割合が全国平均（14.4%）を大きく上回る約20.5%（2021年）となっている理由として、最も適切な説明はどれか。 (2025年 宮城県公立入試 類似)
1. 内陸部の豊富な水資源と高速道路網を活かして、IC（集成回路）などの電子部品を生産する工場が数多く進出したため。
2. 瀬戸内の温暖な気候で栽培される柑橘類などの農産物を加工する、大規模な食品加工団地が各地に整備されたため。
3. 大型船の入港に適した穏やかな海に面する臨海部に、原料の輸入と製品の出荷に便利な石油コンビナートが形成されたため。
4. 阪神工業地帯に近接している利点を活かし、自動車や造船などの組み立てを行う機械工業が産業の大部分を占めるようになったため。
- 問6 松江城（島根県）、松本城（長野県）、名古屋城（愛知県）、彦根城（滋賀県）、姫路城（兵庫県）の5つの城がある県の製造業を比較した際、島根県に特有の工業的特徴として正しいものはどれですか。製造品出荷額の構成に着目して答えなさい。 (2023年 滋賀県公立入試 類似)
1. 高度な技術力を持つ中小企業が集積し、電子部品・デバイスの出荷額が県全体の8割を超えている。
2. 伝統的な製鉄技術の歴史的背景もあり、製造品出荷額の上位4産業に鉄鋼業が含まれている。
3. 内陸県特有の立地条件から、水資源を大量に消費するパルプ・紙や化学工業が上位を独占している。
4. 太平洋ベルトの工業地域に位置することを生かし、製造品出荷額の大部分を輸送用機械が占めている。
- 問7 広島県にある原爆ドームが、1996年にユネスコの世界文化遺産に登録された意義を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 静岡県公立入試 類似)
1. 戦国時代から続く毛利氏の城下町の面影を残す、伝統的な木造建築の技術を伝えるため。
2. 瀬戸内海に面した美しい景観を持つ近代建築として、その優れた意匠を保護するため。
3. 中国地方最大の都市である広島市の歴史的な発展を示す、産業遺産としての価値を評価するため。
4. 核兵器の惨禍を象徴する「負の遺産」として、二度と悲劇を繰り返さない誓いと平和を願うため。
- 問8 山口県の工業統計において、製造品出荷額等が約1兆6000億円に達し、輸送用機械や金属製品といった他の部門を大きく引き離して県内で最も高い割合を占めている工業部門はどれですか。 (2018年 富山県公立入試 類似)
1. 繊維工業                      2. 鉄鋼業                      3. 化学工業                      4. 食料品工業
- 問9 日本の諸地域における産業や伝統をまとめた資料において、本州の最も西側に位置し、伝統工芸品として「赤間すずり」が記載されている県がある。この県の瀬戸内海沿岸で発達している工業の特徴として、正しいものはどれか。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)
1. 大規模な平野が広がっているため、広大な土地を必要とする自動車の組み立て工場が集中している。
2. 豊かな水資源と安価な電力を利用したアルミニウムの精錬や、製紙業が発展している。
3. 古くから繊維業が盛んだった背景を活かし、現在は高級な絹織物や繊維製品の生産に特化している。
4. 臨海部の埋立地を中心に、石油化学コンビナートが形成され、重化学工業が盛んである。
- 問10 日本の農業において、農家の経営改善を目的に栽培品目の転換が行われることがあります。ある地域での統計によると、レモンは1kgあたりの平均価格が約439円、10アールあたりの生産量が3200kgである一方、労働時間は123時間となっています。これに対し、みかんは平均価格が223円で労働時間は199時間、不知火（しらぬい）は平均価格が344円で労働時間は202時間となっています。これらの数値を比較した際、レモンを導入する利点として最も適切な説明はどれですか。 (2020年 長野県公立入試 類似)
1. 1kgあたりの平均価格は他のかんきつ類と同程度だが、生産量が圧倒的に多いため、大量出荷による市場独占が狙える点。
2. みかんよりも1kgあたりの平均価格は低いものの、労働時間が大幅に短縮されているため、人件費を抑えた経営ができる点。
3. 不知火よりも労働時間が多く必要とされるが、生産量と平均価格のバランスが良いため、売上額を最大化できる点。
4. 他の品目と比較して、平均価格が高いだけでなく生産量も多いため、少ない労働時間で高い収益が期待できる点。
- 問11 中国地方の3つの県（I、II、III）における工業産出額の統計において、県IIIは、輸送用機械工業の産出額が約3兆2663億円に達し、化学工業（約4348億円）や鉄鋼業（約1兆1893億円）と比較して圧倒的に大きな割合を占めています。この県IIIにあてはまる県名として正しいものを次のうちから選びなさい。 (2024年 三重県公立入試 類似)
1. 岡山県                      2. 広島県                      3. 島根県                      4. 山口県
- 問12 愛媛県南西部の坂下津から戎ヶ鼻にかけてのように、リアス海岸が広がる地域では海岸のすぐ近くまで山が迫っています。このような地形的制約がある中で、この地域の斜面で広く行われている農業の特色について述べたものはどれですか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
1. 冷涼な気候を活かし、山の斜面を牧草地として利用した乳牛の放牧が行われている。
2. 日当たりの良い斜面を段々畑として整備し、みかんなどのかんきつ類の栽培が行われている。
3. 土砂が堆積してできた平坦な土地を利用して、大規模な機械化による小麦の栽培が行われている。
4. 海岸沿いに広がる砂丘を利用して、スプリンクラーを用いたらっきょうやスイカの栽培が行われている。